

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

令和3年8月31日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m ³)		
56	岡山	スギ	650	2	
57	岡山	原料材N	1,460	2	
58	広島	原料材N	1,310	0	
59	広島	原料材N	970	—	取り止め (生産事業入札取り止め)
60	広島	原料材N	740	—	取り止め (生産事業入札不調)

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する10項目の取組内容(取組評価点)及び山元購入希望単価(価格点)等について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企 画 提 案 の 概 要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m ³) 原材料N・L(円/t)
56	岡山県真庭市富尾1番地 真庭木材市売株式会社 代表取締役 山下 薫	<ul style="list-style-type: none"> ・市場への出材を安定供給するため、素材業者との関係を密にすることはもちろんのこと、自社での山林購入も拡大していく。CW法やCOC認証も取得しており、今後、合法材、認証材をより多く供給し、また並材の販売方法についてはスパンを決めて量と価格を安定的に供給していきたい。製材所への便宜を図るためリングバーカーの導入を考えている。 ・市場への委託販売での有利販売や立木販売での買い付け、システム販売での購入等積極的に展開していきたい。製材所と情報交換を密にし、今需要の高い造材方法や適切な量の確保等付加価値を高めたり、コスト削減を図りながら供給していきたい。 	平均単価 スギ 7,598円
57	岡山県真庭市三田131 真庭木材事業協同組合 代表理事 堀 敬司	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後、植栽されたスギ・ヒノキ材が伐期を迎えつつある。そこで全幹木は基より枝葉等も搬出することで、総合所得の向上に努める。今後は枝葉等においては、現場破碎の必要性があることから、小型粉砕機を導入している。 ・今後は、枝葉等における搬出において、現場破碎の必要性があることから小型粉砕機を導入し、自社車両を効率的に稼働させることで、搬出・輸送コストの削減に努めている。 ・国有林のシステム販売材の購入において、輸送コストのウエイトが非常に高く、自社車両を効率的に稼働させることで、搬出・輸送コストの削減に努めている。 	平均単価 原材料N 5,600円 原材料L 5,600円
58	申請者なし	—	—
59	取り止め(生産事業入札取り止め)	—	—
60	取り止め(生産事業入札不調)	—	—